



23 区南エリアではじめてのほっとスペースとして 10 月 15 日にオープン。2 階建ての 1 階部分を開放する「住み開き」によるほっとスペースで、週 3 日開いています。「ねこの縁がわ」の由来は家主で運営委員の山田さんが育てている小金井公園で保護された 4 匹の保護猫たち。猫がいるとわかるように「ねこの縁がわ」とし、「みい」には Me (私の) の意味もあります。

スタートから約 1 ヶ月がたち、サポーター数も当初目指していた 50 人になりました。来訪者は 1 日平均 6、2 人 (目標 10 人) で、近所の方にもっと気軽に来ていただけるよう声かけしていきたい、と山田さん。月 1 回のランチ付き親子ひろば、第 3・第 4 水曜日のお茶の会、第 4 火曜日の歌声ひろば、第 3 月曜日の健康マージャン等の企画をきっかけに、口コミで来訪者を広げていくことを目指します。



運営スタッフ(右から 2 番目が山田さん)とご近所の来訪者

親子ひろば「小さな庭」は、烏山地域社会福祉協議会の子育てサロンとして継続して行っている活動です。子育ての悩みをここでやっと話せるなど、家族で抱え込んでいる様子が見受けられるとのことでした。

子育てや介護などの悩みを抱え込まず、ここで誰かに聞いてもらうことで、役に立つ情報をもらえたり、元気が出たり、助けてもらえたりする、そんな、ご近所にとっても心強い地域の居場所 (拠点) になることを期待したいと思います。

インクルーシブ事業連合事務局 平岡晴子



まちのほっとスペースとは「居場所」「相談」「ちょっとした困りごとの手助け」の機能を持ち、ワーカーズまちの縁がわが運営しています。

**ねこの縁がわみいの家**  
世田谷区上祖師谷 1-22-7(京王線千歳烏山駅徒歩 7 分)  
電話 090-2230-4307  
開催日 月・火・水曜日 11:00~15:00

**サポーター募集中！あなたの 1 日 10 円で、つながり・支えあう豊かな地域社会をつくろう！**

サポーターとは『地域ごとに必要な機能をつくり、市民が参加し利用するまちづくり型福祉』を推進し、豊かな地域社会づくりにつなげるために、インクルーシブ事業連合の運営およびインクルファンド助成の財源を寄付で支える、個人または団体のことです。

<会費> 個人 3,600 円/年 団体 10,000 円/年

※生活クラブ組合員の場合、お申し込みいただくと 300 円/月を共同購入代金と一緒に引き落とします。(中止のお申し出がない限り、引き落としは継続されます)

★サポーターになるには、下記の申込書をファックスまたは郵送していただくか、WEBページのお申し込みフォームからご登録ください。 URL <https://www.inclusive-gr.com/supporter/>  
郵送先: 〒156-0051 世田谷区宮坂 3-13-13 3F「生活クラブ・東京」内 インクルーシブ事業連合  
ファックス: 03-5426-5203 電話: 03-5426-5207

お名前			
ご住所	〒		
電話番号		メールアドレス	
所属	・生活クラブ生協 (組合員コード: ) ・助成を受けた団体 ( ) ・運動グループ (団体名: ) 会員、メンバー ・その他 ( )		
申し込み口数	個人 ( ) 口	・・・1 口	3,600 円/年
	団体 ( ) 口	・・・1 口	10,000 円/年

\*ご記入いただいた個人情報、インクルーシブ事業連合のサポーター登録およびお知らせの送付に限り使わせていただきます。



発行: 生活クラブ運動グループ・インクルーシブ事業連合 発行責任者: 土谷雅美 <http://inclusive-gr.com>

〒156-0051 東京都世田谷区宮坂 3-13-13 生活クラブ・東京内 TEL 03 (5426) 5207 FAX 03 (5426) 5203

**多世代の居場所づくり 連続講座 報告**

地域協議会の市民版地域福祉計画の策定過程で、地域の居場所づくりへの関心が高いことが窺えます。そこで、インクルーシブ事業連合では組合員に広く呼びかけ、人材の掘り起こしや活動の立ち上げにつなぐことを目的に、生活クラブの学校企画として多世代の居場所づくり連続講座を実施しました。

**第 1 回 (10/10)**  
生活クラブ運動グループによる居場所づくりの事例見学  
■ぶろぼのサロン・いっちゃん家 (府中市)



「もう一つの実家」をコンセプトとした親子ひろばや、大人のたまり場「お茶っこクラブ」、一人で抱え込んでいる悩みや相談事を共有できる、「何でも話そうカガI」を実施しています。

■まちのほっとスペース木・マ (西東京市)



ケアラズ・カフェを月 2 回行うほか、居場所事業として絵手紙、健康麻雀、俳句の会等を実施しています。また、子ども食堂を月 1 回開催するほか、小学生向けの「宿題ルーム」も始まりました。

■まちのほっとスペース楽多舎 (練馬区)



たすけあいワーカーズの利用者から遺贈された住宅を改装し、2013 年にオープン。1 階はカフェ、2 階はレンタルスペースとして運営。ランチ付きの親子カフェも好評です。

**第 2 回 (10/25)**  
空き家を活用した様々な事業の事例紹介と、まちのほっとスペース構想の共有



認定 NPO 法人まちぼっと 代表理事 辻利夫さん



ワーカーズまちの縁がわ東京準備会代表 香丸眞理子さん

**第 3 回 (11/6) 計画づくりワークショップ**

それぞれがもつ居場所のイメージを出し合い、多世代がつながる可能性を生む仕掛けやどんな場所を作りたいかのアイデア出し、居場所の目的をまとめた憲章づくりなどのワークショップを行いました。また、東京都の住み慣れた地域での居場所づくり事業等、居場所に関わる支援策や自治体への働きかけの必要性について共有しました。



↑講師の NPO 法人せたがやオルタナティブハウジング サポート代表理事の井上文さん(一級建築士)

**ファンドレイジング講座**

支援者を増やす・つながる秘訣とは？

事業・活動に共感する支援者を増やし、継続的につながるための手法・アイデアを学びます。

2019 年 1 月 26 日 (土) 14:00~16:00

講師/NPO 法人日本ファンドレイジング協会

常務理事・事務局長 鴨崎貴泰さん

会場/生活クラブ館 203 会議室

(世田谷区宮坂 3-13-13 経堂駅徒歩 3 分)

参加費/500 円 \* インクルーシブ事業連合のサポーターは無料 (当日登録できます)

お問い合わせ・申し込み先

インクルーシブ事業連合事務局 担当: 平岡・藤田  
電話 03-5426-5207、メール [info@inclusive-gr.com](mailto:info@inclusive-gr.com)

参加者募集中

2018 年度 子育て支援フォーラム  
生活クラブの学校企画

「ふつう」ってなんだろう？

発達のでこぼこはその人の個性

～どの子ども共にのびやかに育つ環境をつくらう～

2019 年 3 月 23 日 (土) 14:00~16:30

講師/星山麻木さん

(明星大学教育学部教育学科教授)

会場/生活クラブ館地下スペース

(世田谷区宮坂 3-13-13 経堂駅徒歩 3 分)

参加費/500 円

生活クラブあのお家 (児童発達支援と放課後デイサービス) の実践



【インクルーシブ事業連合構成団体】生活クラブ生協・東京/NPO 法人アピリティクラブたすけあい (ACT) 社会福祉法人悠遊東京ワーカーズ・コレクティブ協同組合/東京・生活者ネットワーク/東京 CPB (コミュニティパワーバンク) 認定 NPO 法人市民シンクタンクひと・まち社/認定 NPO 法人まちぼっと/環境まちづくり NPO エコメッセ